

一般社団法人 ラベル循環協会(J-ECOL)への加盟のお知らせ

王子ホールディングス株式会社(社長:磯野裕之、本社:東京都中央区)のグループ会社である王子タック株式会社(社長:開原学、本社:東京都)は、シール・ラベルの使用済み剥離紙の資源循環を普及促進する一般社団法人ラベル循環協会「J-ECOL(Japan Earth Conscious Labeling Association)以下J-ECOL」へ加盟したことをお知らせ致します。

シール・ラベルは製品に情報を加える手段の一つとして私たちの生活や企業の事業活動に欠かせない存在です。しかし、現状、ラベルの粘着部分を保護する用紙(剥離紙)は、シール・ラベル貼付後は廃棄され、構造上、紙として再利用(マテリアルリサイクル)するためには多くの課題が残っているのが現状です。今回、ラベル加工メーカー、製紙メーカーが協同で「J-ECOL」を立ち上げ、課題解決に向けた取り組みを開始しました。

循環型経済に移行する中、安価で便利なシール・ラベルに関して資源の循環活用を推進し、持続可能な社会の実現に貢献して参ります。

【J-ECOLの活動内容】

バリューチェーン(調達・製造・販売・回収)に関わる全ての企業が一体となった資源循環モデルの構築に向けて、企業の枠を超え取り組みます。

具体的には、使用済み剥離紙のラベルユーザー企業とリサイクル企業を仲介し、資源循環のサポートを致します。そのための分科会活動として普及分科会と技術分科会を予定し、普及分科会では加盟企業様と共に剥離紙の資源化を推進し、技術分科会では再生しやすい剥離紙の検討、剥離紙から取り出した再生パルプの利活用提案、将来的には、使用済み剥離紙を再び剥離紙に戻す水平リサイクルの検討を行って参ります。

(1) 使用済み剥離紙の再生資源化、普及促進

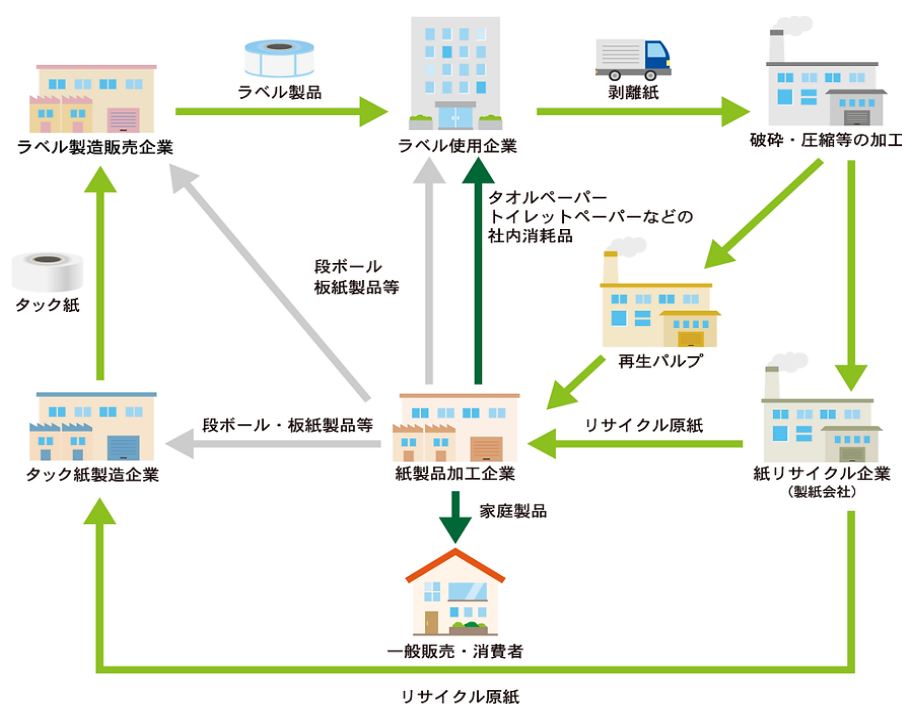
- ・分別ガイドラインの策定、会員による分別周知活動
- ・使用済み剥離紙リサイクルの相談、ラベルユーザー企業とリサイクル企業のマッチング

(2) リサイクル技術確立の支援

- ・再生しやすい剥離紙の設計、再生を促すための補助

(3) リサイクル状況の可視化・情報発信

- ・環境負荷の可視化、普及活動の進捗に関する情報発信



【2023年8月31日現在J-ECOL加盟企業】

一般社団法人 ラベル循環協会ホームページ参照

<https://www.j-ecol.or.jp/aboutus>

【本件に関するお問合せ先】

王子タック株式会社 開発営業グループ

TEL: 03-3248-3435

mail:Oji-TacBDG@oji-gr.com

以上